ハーセプチン® + パージェタ®の治療を受けられる方へ

● ハーセプチン®とパージェタ® はHER2陽性の乳癌に対して用いられます。2剤のみまたは他の抗がん剤と併用して使用します。

投与スケジュール

1日目	2日目以降
ハーセプチン®	休薬期間
パージェタ®	

点滴

1コース（3週間）

3週間を1コースとして繰り返します。

主な副作用

次のような症状が現れたら、医療スタッフにお知らせください。
※ 個人差があるので、その他の副作用についても十分注意して下さい。

◇インフュージョン・リアクション

初回投与時の点滴中～点滴開始後24時間以内に多く発現します。
発熱、悪寒、吐き気、頭痛、呼吸困難、発疹、体のかゆみなどの症状が現れたら医療スタッフにお知らせください。
また、これらの症状は2回目以降では起こりにくくなると言われています。

◇心毒性

左心機能低下、高血圧、不整脈などの報告があります。
呼吸困難、足のむくみ、咳の増加、頻脈、胸の痛み、息切れなどの症状が現れたら、すぐに連絡してください。

文責：岐阜市民病院薬剤部　TEL: 058-251-1101